

## 平成28年度 第1回 大口町子ども・子育て会議 議事概要

日時：平成29年2月27日（月）13：00～15：00

場所：大口町役場 2階 第1会議室

### 1. あいさつ

<健康福祉部長>

- 委員に対する出席に際してのお礼
- 子ども・子育て支援新制度がスタートして2年が経過した。そんな中、本町の総合計画におけるまちづくり戦略には「若い世代の定住・子育て支援」が1番目に位置付けられている。
- この2年間で大きく変わった点としては、皆さんご存知の北保育園の建設、さらには北児童クラブの増築、西児童クラブの改修といったハード整備がある。
- これらは、この子ども・子育て支援事業計画に沿った形で進められてきたもの。
- 特に、北保育園に関しては、長年の懸案事項であった未満児への対応。北児童クラブに関しては、北地域の住宅開発による人口増加に対応するもので、それぞれ保育園、児童クラブの定員の変更も行った。
- 来年度は、この子ども・子育て支援事業計画の中間年にあたる年になり、計画の見直し年となるため、こういったことも踏まえ今回の会議での説明をお聞きいただきたい。

### 2. 委員会メンバーの自己紹介

- 委員から事務局へ順次自己紹介

### 3. 大口町子ども・子育て会議設置条例の概要

- 条例に基づき、概要説明

### 4. 正副会長の選出

<事務局>

- 新たな任期となるため、役員を選出となる。会議設置条例の規定により会長及び副会長を委員において互選することとなるが、まず、会長の選任について、委員の皆様にお諮りしたい。

<委員>

- 昨年度までの子ども・子育て会議の会長さんは、〇〇委員さんをお願いしてきた経緯もあるので、〇〇委員さんを会長に推薦したい。

<事務局>

- 会長には、〇〇委員さんを推薦する旨の発言があったが、会長は、〇〇委員さんをお願いするというので、異議はないか。

[異議なしの声]

<事務局>

○続いて、副会長の選任について、委員の皆様にお諮りしたい。

<委員>

○副会長も引き続き、子育て支援団体代表の△△委員さんを推薦したい。

<事務局>

○副会長には、△△委員さんを推薦する旨の発言があったが、副会長は、△△委員さん  
にお願いするということで、異議はないか。

[異議なしの声]

<事務局>

会長・副会長の選任についてのお礼

会長席、副会長席へ移動をしてもらう

○ここで、会長さんからのご挨拶をお願いします。

<〇〇会長>

○昨年、北保育園を見学させていただいた。まだ、建設の半分であったが、とても立派な保育園だと感じた。

○来年度は、いよいよ、この北保育園内に子育て支援センターがオープンする。とても  
楽しみなこと。

○一方、大口町の話ではないが、昨年、全国で2万3千人の子どもが保育園に入れない  
といった状況がある。この国において、子どもたちが希望する保育園に入所できる環  
境を整えていくことが大事であるとする。

○これには、保育士の確保が難しいといった問題がある。責任やリスクが大きくなっ  
ていることが問題。保育士の処遇を抜本的に改善することを望むものである。

○本日は、今年度第1回目子ども・子育て会議となる。この1年間、28年度どのよ  
うな取組がされたか楽しみにしている。

## 5. 議題

### (1) 大口町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

事務局から資料No.1「大口町子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」を説明

<会長>

○大口町の人口の伸び及び合計特殊出生数は分かるか

<事務局>

○人口についてだが、子どもの数としては増加している傾向。出生数についても赤ちゃん  
訪問事業の実績値を見てみると減っているということはないと思う。

<会長>

○今後の会議には、人口の動態資料、合計特殊出生率等の資料提供をしていただくと  
良いと思う。

<委員>

○すくすくサポートの実績が1件という結果であるが、どのように考えているか。

<事務局>

○過去の推移を見ても利用数にバラつきがある傾向がある。特にヘビーユーザーの動向によって大きく左右されることになる。すくすくサポートの利用数減に比べると大口中保育園での一時預かり事業の実績が増加している傾向にある。保護者としては、一時預かり保育等、施設で預かってもらえる方が安心できるのではないかと考える。

<委員>

○今回、北の児童クラブを増築するが北小校区以外の他の校区の動向はどんなものか。

<事務局>

○南小校区については、基本的に人口があまり増加しない地域。西小校区については、市街化区域であり、区画整理後は大幅に人口が増加したが現在はピークを過ぎた感がある。北小校区については、ご存じのとおり大規模な住宅開発による人口増がみられる。

<会長>

○大口中保育園の一時預かり事業の状況を説明して欲しいが。

<委員>

○年度当初は、利用数が少ないが夏過ぎになると増加する傾向にある。また、年度末には更に増加する傾向がある。定員は5名となっているが、保育士が充足する時間帯では6名、7名受け入れることもある。預ける理由としては、子どもを集団生活に慣れさせたいといった理由もある。

<会長>

○お断りすることもあるのか。

<委員>

○利用する日にちをずらして頂く等、調整をお願いしている。

<会長>

○昨年の子ども・子育て会議の資料を見ると、すくすくサポート事業について、広報をしていくといった答弁があったようだが、その後どうなっているか。また、援助会員に対する研修はどうなったか。

<事務局>

○これまで使用していたすくすくサポート事業の周知資料が古くなっていたため、今年度、作り直した。すくすくサポート事業については、これまで北児童センターで事業展開をしてきたが、来年度からは子育て支援センターに集約していきたいと考えている。

<会長>

○他にご意見はないか。(意見無し)

(2) リーディング事業の進捗状況について

事務局より資料No.2「リーディング事業の進捗状況について」を説明

<委員>

○子育てファイルについて、子育て団体からの提案をひとつの形にいただき、ありがたく感じている。

<会長>

○ドアロック事業は順調に進んでいるか。

<委員>

○今のところ順調に進んでいる。

<会長>

○子育てファイルの活用について、健診に来ない家庭等、リストから漏れることはないか。

<事務局>

○リストから漏れることは無いと考えている。また、健診に来ない家庭やリスクが高いと思われる家庭については、保健師や助産師が電話連絡や訪問等をし、フォローをしている。

<会長>

○虐待は出産直後が最もリスクが高い傾向にあるが、その辺りのフォロー体制は。

<事務局>

○要保護会議のメンバーに保健師も入っており、情報の共有が図られている。また、リスクが高い家庭については、年齢があがるにつれ、保健師から保育士、学校へと情報を共有しており体制が整備出来ていると感じている。

<会長>

○子育て支援センター内での飲食禁止といった記載が気になるが。

<事務局>

○子育て支援センターの運営について、詳細については現在検討中だが…。来館する子どもの規則正しい生活サイクルを確立するため、お昼には一旦自宅に帰ってもらうパターンを想定している。ただし、子育て支援センターは、北保育園内にあるため、実施する事業の中で、給食体験等の事業は検討している。

<会長>

○大口町の子育て支援センターは、保育園の中に設置される。こういった点を考慮し、ぜひ、他の市町との差別化を図って頂きたい。

<委員>

○給食体験といった話が出たが、食については、アレルギー等の注意、配慮が必要だと思うが。

<事務局>

○アレルギー対応については、十分認識している。また、子育て支援センターは、保護者同伴の施設であるため大丈夫だと認識している。

<会長>

○アレルギーについては、十分注意して事業展開して欲しい。

<委員>

○資料の中の地域ぐるみの子育て支援の面的な展開イメージ図の中に、ぜひ小学校も入れて欲しい。

<事務局>

○来年度進める中間見直しの中で考えていきたい。

<委員>

○子育て支援センター内のトイレは男女一緒だが大丈夫か。

<事務局>

○子育て支援センターは、保護者同伴の乳幼児が対象であり、小学生は対象ではないため問題はないと考える。

<会長>

○リーディング事業②の携帯電話やスマートフォンのメール機能等を活用した情報発信事業についての見通しは。

<事務局>

○本町の状況等を考えると子育て情報誌「ぎゅっと」等を活用した情報発信が適切であると考えている。コンパクトな町であるため、住民と行政が顔と顔を合わせる形での情報発信が最も望ましいと考えているため、携帯電話やスマートフォンのメール機能等を活用した情報発信事業については踏みとどまっている状況である。

<会長>

○利用者の目線に立った検討もお願いしたい。

<会長>

○最後に、保育長から大口の保育について、一言お願いしたい。

<事務局>

○大口町の保育は、体力の増進、食育、木育に力を入れて進めてきている。食育については、定番化してきた感がある。木育についても、食の循環を感じる食育と同じ考えで、木の循環、命の移し替えを感じながら子どもたちは成長できると感じている。仲間たちと協力しながら木工をすることで園児たちの心を育んでいきたい。

## 6. その他

<事務局>

○冒頭の挨拶でもあったが、来年度は、この子ども・子育て支援事業計画の中間年に当たる。来年度、見直しに当たり委員の皆様には会議の出席をお願いすることになると思うがご協力をお願いしたい。